



～お互いを尊重し、個性や能力を発揮できるまち～

発行元：人権啓発推進課
(男女共同参画担当)



3月8日は、「国際女性デー」

ジェンダー平等を考える日



国際女性デーは、女性の権利と社会における平等を推進するための国際的な記念日です。この日は、女性たちの社会的な成果を祝福し、ジェンダー平等や、女性の権利向上のための取組みを推進する重要な日とされています。

また、イタリアではこの日を「ミモザの日」と呼び、男性が日頃の感謝を込めて女性にミモザの花を贈る習慣があります。黄色いミモザの花は、国際女性デーのシンボルともなっています。ミモザの花言葉は「感謝」「友情」「思いやり」です。

国際女性デーをきっかけに、ジェンダー平等について考え、行動することで、誰もが自分らしく生きられる社会を築きましょう。

今日からできることをはじめてみませんか？

- 身近な女性に**感謝の気持ち**を伝える
- **ジェンダー**に関するニュースや記事に関心を持つ
- **固定観念**にとらわれず、**多様な生き方**を尊重する
- **男女平等に関する**イベントやセミナーに参加するなど、小さな一歩が、大きな変化に繋がります。

「五老スカイタワー」がイエローにライトアップ

3月8日18時～21時まで、五老スカイタワーがイエローにライトアップされます。
ぜひ、五老スカイタワーを見上げてください★



「家族で学ぶ包括的性教育」セミナー開催報告 「生きる力を育てる講座」



2月16日（日）に、助産師さんを講師にお迎えし「家族で学ぶ包括的性教育 生きる力を育てる講座」を開催。未就学児から小・中学生の親子連れなどたくさんの方に参加いただきました。

セミナーでは、男女のからだのつくりや違い、赤ちゃんが生まれるまでについて学び、また、そのように生まれてきた自分は尊い存在であること、そんな自分を大切にする、周りの人とも心地よい関係をつくるためのポイントを教えていただきました。

参加者からは、「親子で話し合うきっかけになった」「家で子どもにどう対応したらいいかヒントをもらえた」「学校でも教えてほしい」など、嬉しい声が多数寄せられました。

今後も、性別にとらわれず誰もが自分らしく生きられる社会を目指し、いろいろな企画に取り組んでいきます。

てんつまCAFE (転勤族の妻の会)

おもいでのパトンタッチ「こども服交換会」

2月20日に開催した「てんつまCAFE (転勤族の妻の会)」。今回は14名の方にご参加いただき、そのうち半数の方は初参加！舞鶴に転勤されたばかりという方も多く、「時短レシピを教えてほしい」「洋服はどこで買っているの？」「みんなの家事ラク術は？」「転勤のモチベーション、どうやって保ってる？」など、活発に情報交換が行われました。

また、いつも参加してくださっているママから「こども服交換会をやりたい！」という素敵な提案があり、なんとママたちが中心となって、運営からチラシ作りまで実施されました。

おかげで、小さくなり着られなくなったけれど、思い出の詰まった子供服たちが、新たな持ち主のもとで活躍することになりました。

てんつまCAFEでは、これからも皆さんの「知りたい！」「やってみたい！」を応援していきます。「こんな情報が欲しい」「こんな企画をしてほしい」など、ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にお聞かせください。次回のでんつまCAFEもお楽しみに！

